

Lアラートの運用状況について

1. 加入状況 (利用申込ベース)

(2020年2月29日現在)

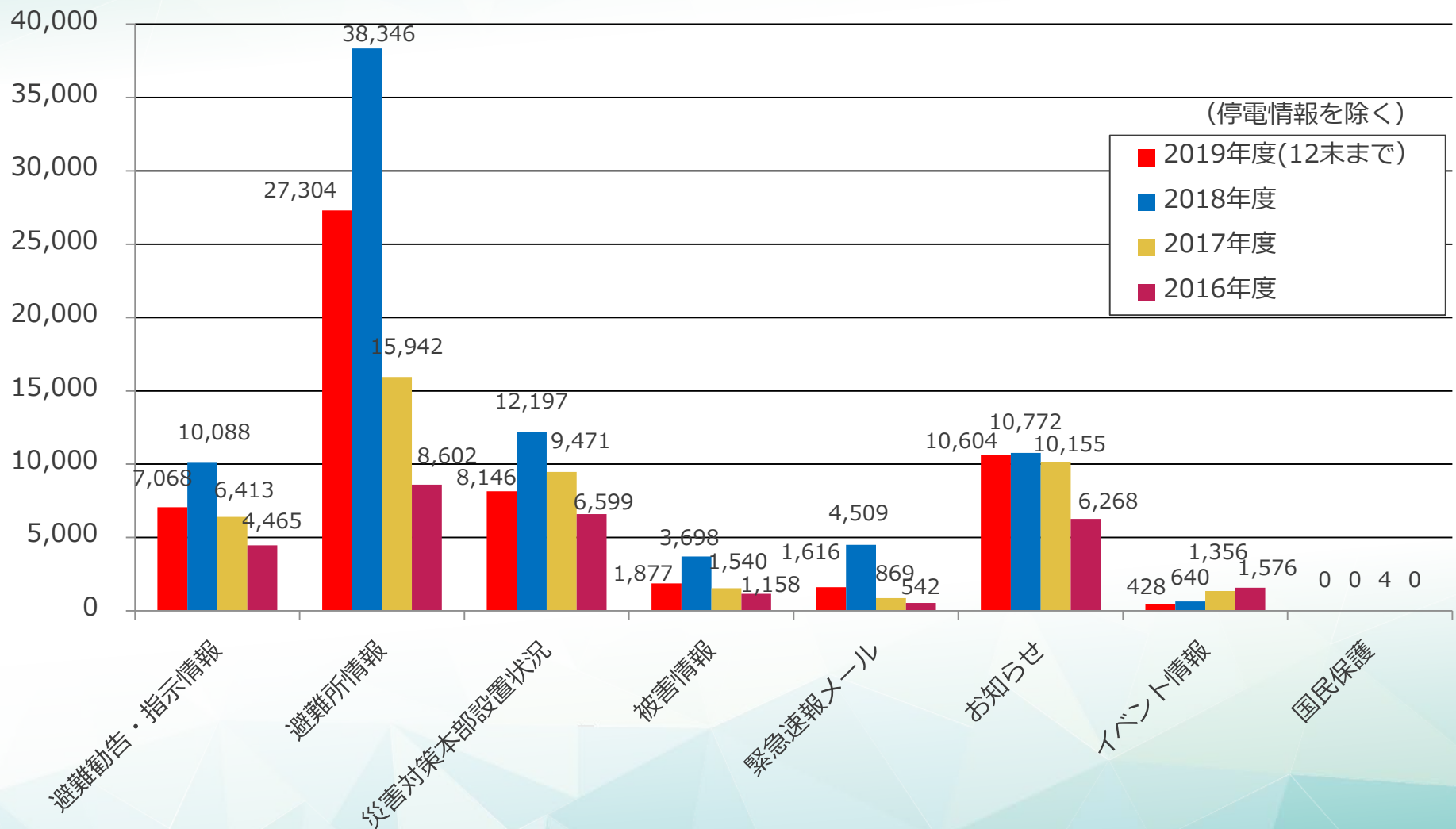
利用者区分	主たる業務の分類		加入数	備考		
情報発信者 <small>(括弧内は避難情報発信者数)</small>	自治体	都道府県	(47)	47	()内は本番運用数 ※河川情報センター、 独立行政法人水資源機 構、一般社団法人無線 LANビジネス推進連 絡会	
		政令指定都市	(10)	11		
		市町村	(309)	310		
		その他	(3)	3		
	国		(14)	15		
	交通事業者		(5)	8		
	ラインフライン事業者	通信	(6)	7		
		ガス	(89)	92		
		電力	(2)	3		
	その他の情報提供機関 (※)		(2)	3		
情報発信者合計		(487)	499			
情報伝達者	特定	放送事業者	広域・県域・エリア放送局	129	計 648	計 709
			CATV	270		
			AMラジオ	15		
			FMラジオ	52		
			短波ラジオ	1		
			コミュニティFM	175		
			有線ラジオ	5		
			V-Lowマルチメディア放送	1		
	新聞社	59	計 61			
	通信社	2				
	一般	ポータル・アプリ、サイネージ、その他		28	計 86	
都道府県・市町村		58				
情報伝達者合計			795			
特別利用者			2			
協力事業者	特定		9			
	一般		50			
	協力事業者合計		59			
加入団体数合計			1,303	重複登録除く		

2. 2019年度 連絡会等の開催実績

区分	イベント/会合等名称	対象者	2019年度												備考	
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
諮問委員会	Lアラート運営諮問委員会	委員			○					○				3/5	3/5はメール審議	
	作業部会	部会員						○	○			1/21	2/20			
全国合同訓練	全国合同訓練2019	訓練参加団体		○												
研修会/セミナー	新任担当者研修会	都道府県新任担当者	○													
	技術セミナー	協力事業者							○						警戒レベル対応	
	Lアラート人材育成研修	都道府県、市町村担当者									沖縄		北海道、福島、群馬、島根、長崎		総務省主催	
Lアラート連絡会	北海道	自治体、マスメディア等												中止	総通局主催	
	東北	自治体、マスメディア等		青森									秋田1/18	福島3/9 岩手3/18	総通局主催	
	関東															
		群馬	自治体、マスメディア等													県主催
		東京	自治体、マスメディア等													都主催
		山梨	自治体、マスメディア等													県主催
	信越															
		長野	自治体、マスメディア等													県主催
	北陸															
		富山	自治体、マスメディア等		準備会					○						県主催
		石川	自治体、マスメディア等											延期		総通局・県共催
		福井	自治体、マスメディア等												3/24	県主催
	東海		自治体、マスメディア等		意見交換会					事務局連絡会	○					総通局主催
		静岡	自治体、マスメディア等													県主催
	近畿		自治体、マスメディア等											滋賀(中止)		総通局主催
	中国		自治体、マスメディア等											2/6		総通局主催
		山口												1/29		県主催
	四国															
		徳島	自治体、マスメディア等											1/24		総通局主催
		香川	自治体、マスメディア等			○										総通局主催
	愛媛	自治体、マスメディア等		○											県主催	
	高知	自治体、マスメディア等		○											県主催	
九州		自治体、マスメディア等									○					
	福岡	自治体、マスメディア等					○								県主催	
	宮崎	自治体、マスメディア等													総通局主催	
	鹿児島	自治体、マスメディア等					中止								総通局主催	
	沖縄	自治体、マスメディア等								○					総通局主催	

3. 2019年度(12月末まで)の発信状況(情報種別ごと)

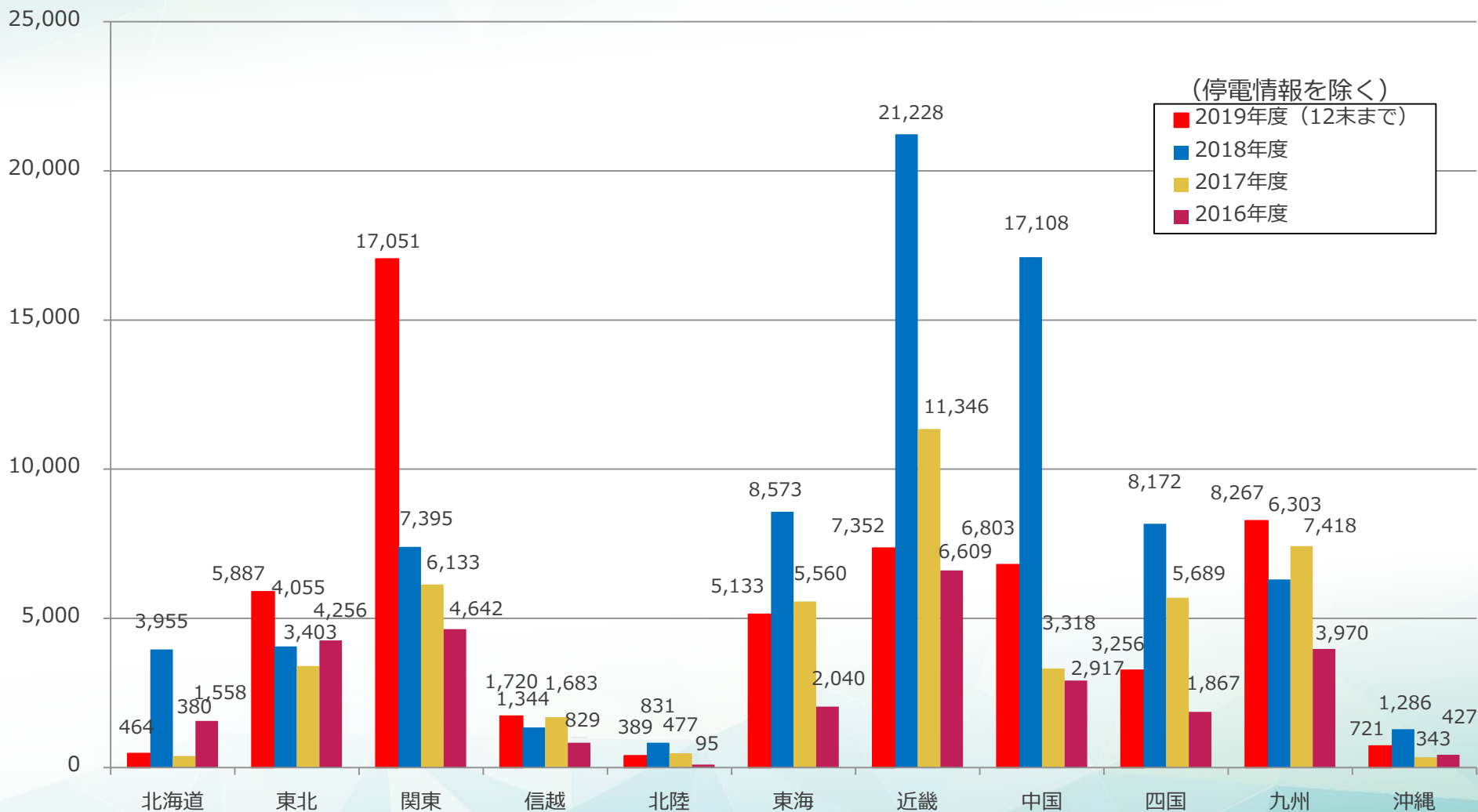
今年度上期のLアラートへの情報発信は31,197件あり、昨年度上期(70,620件)に比較して半数以下であったが、10月に入って台風19号および10月25日を中心とした記録的な大雨により合わせて57,043件の発信があった。



4. 2019年度(12月末まで)の発信状況 (地域別)



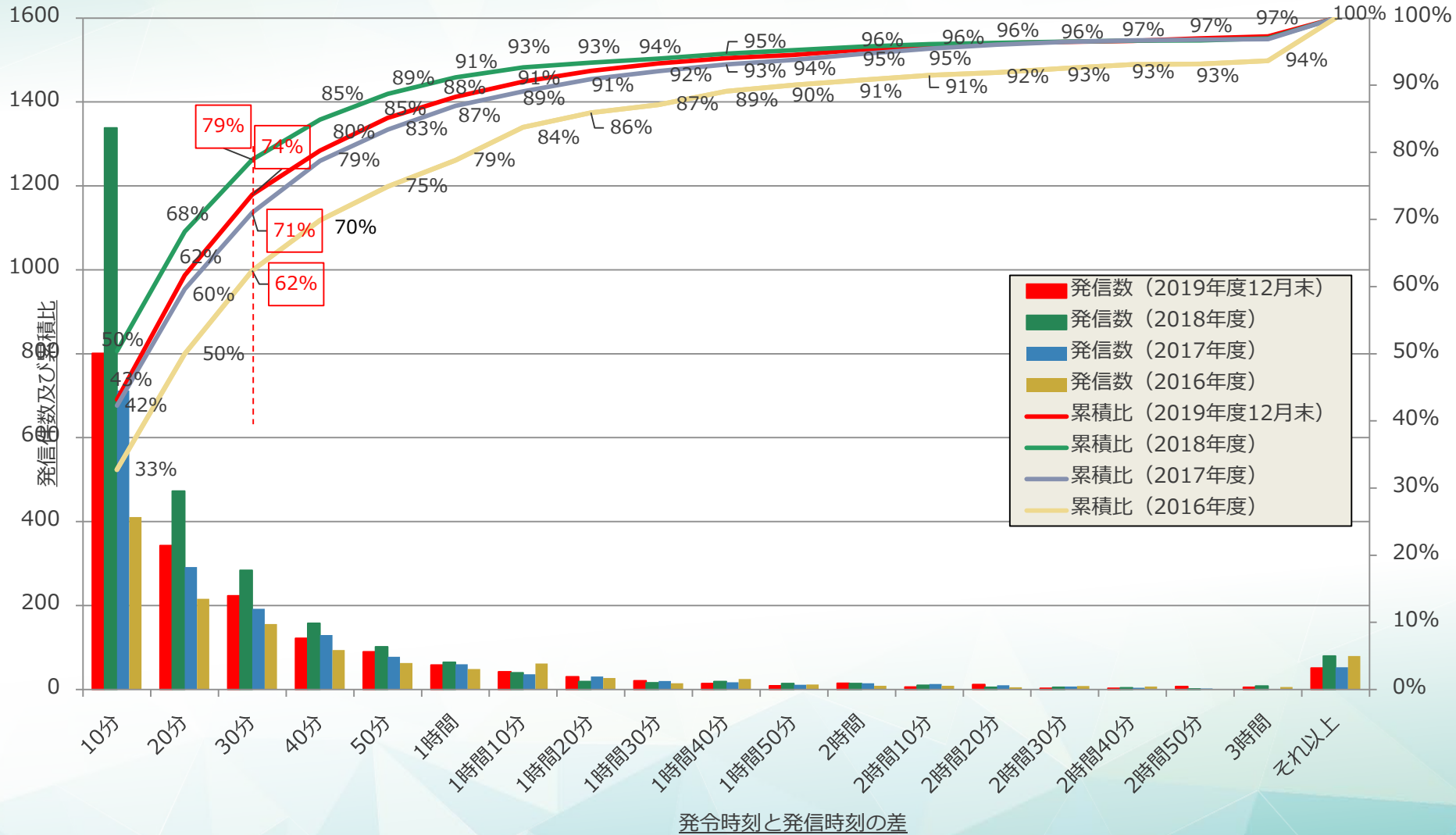
地域別の発信件数としては、関東地方が台風15号、19号の影響で大幅に増加し、また、九州地方が福岡県が発信を開始した事と豪雨の影響もあって、既に昨年度の情報発信数を上回っている。



5. 全国の避難情報（初報）の発令時刻と発信時刻との差（2016～2019年度(12月末)の比較）



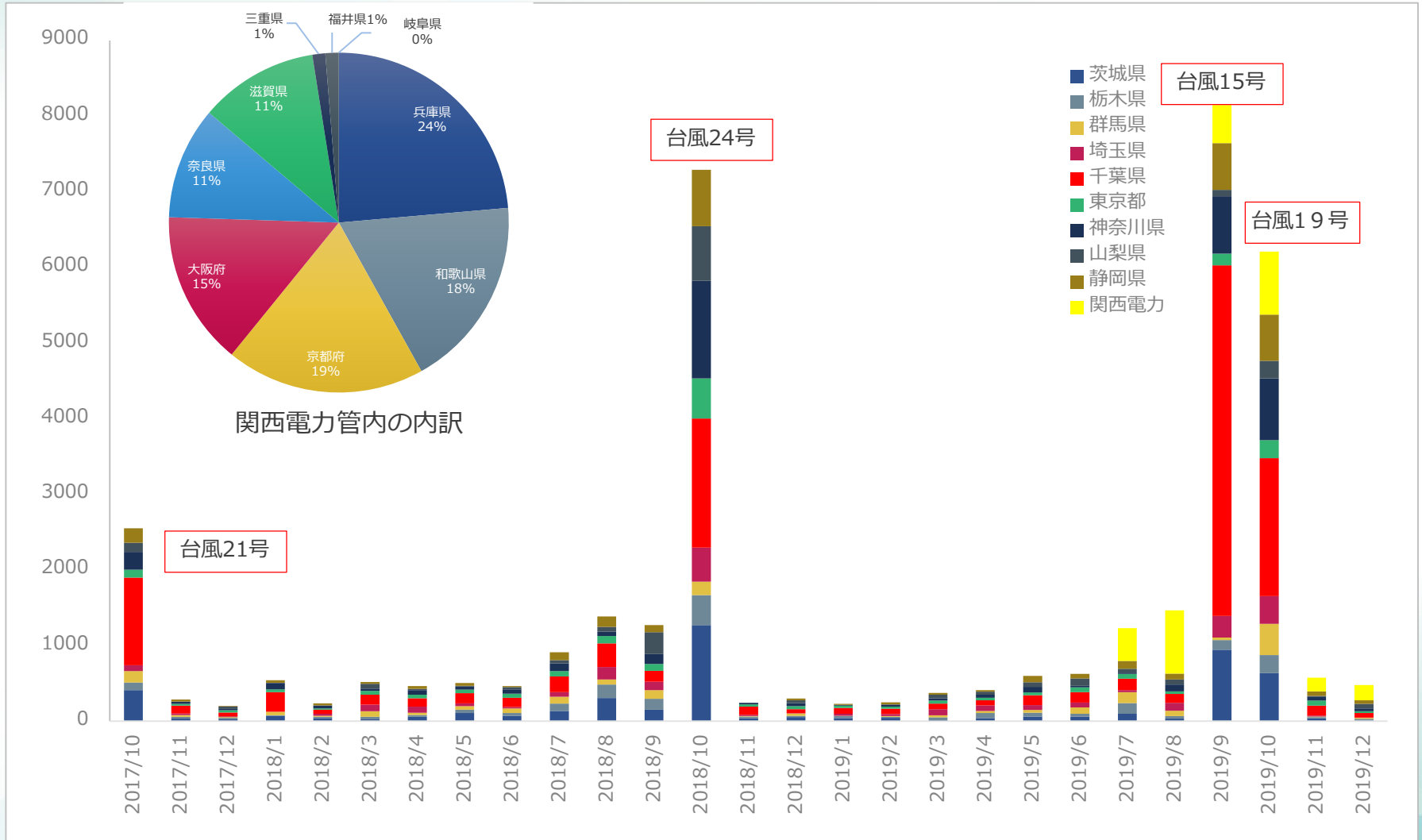
昨年度は発令時刻から30分以内の発信が79%まで向上したが、今年度は74%と低下傾向が見られる。



発令時刻と発信時刻の差

6. エリア別の停電情報の発信状況

先月、台風15号により停電情報の発信が大幅に増えているが、毎年の傾向として、千葉県、茨城県及び神奈川県内の発信が多い。関西電力は、今年7月から発信を始めているが、台風の影響による顕著な増加は見られていない。



お問い合わせ先

一般財団法人マルチメディア振興センター

〒105-0001

東京都港区虎ノ門三丁目22番1号 虎ノ門桜ビル2階

- TEL : 03-5403-7100 (代)
- FAX : 03-5403-7101
- E-mail : fmmcb@fmmc.or.jp